

(1) 当該研究の意義, 目的, 方法

本研究の目的は, 電気刺激装置を用いた筋力強化練習が術後成績に及ぼす効果を検証することです。予想される結果は, 電気刺激装置を用いた筋力強化練習を行うことにより, 効果的な理学療法を行うことができ, 術後身体機能が向上することです。

電気刺激装置を用いた筋力強化練習は, 2016 年度から開始します。効果を検証するために, 2014 年度から 2015 年度までに整形外科術 (寛骨臼回転骨切術, 人工関節置換術, 前後十字靭帯再建術, 高位脛骨骨切り術), 肝移植術を受け, 術後理学療法を実施した患者さんの通常診療情報を使用させていただきます。具体的な項目は, 年齢, 性別, 身長, 体重, BMI, 合併症, 生理機能検査, 筋力, 関節可動域, 周径, 歩行速度, 抑うつと不安, 痛みの強度と痛みへの反応, 血液データ, 手術出血量, 手術時間, 歩行自立日, 在院日数です。なお, 得られたデータから個人が特定されないよう, 配慮を行います。

(2) 研究機関名

名古屋大学医学部附属病院 (共同研究機関: 愛知医科大学病院)

(3) 実施計画などをさらに知りたいとき

希望があれば研究期間終了後に患者さん本人のデータを閲覧することは可能ですが, 自身以外の個人のデータを閲覧することはできません。

(4) 規定による開示又は理由の説明を行うことができない場合

研究対象者から情報の開示を求められた際, 開示することにより次のいずれかに該当する場合は, その全部又は一部を開示しないことがある。

- ・研究対象者又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ・研究を行う機関の業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ・他の法令に違反することとなる場合

(5) 問い合わせ・苦情の受付先

研究期間が終了してからも, 御意見, お問い合わせがございましたら, 極力ご対応させていただきます。

- ・問い合わせ先

担当者氏名: 名古屋大学医学部附属病院 リハビリテーション科  
理学療法士 井上貴行 (電話 052-744-2687)

※ 研究内容やそれに伴う疑問や不安に関しては, 上記の担当者にご相談ください。

- ・苦情の受付先

名古屋大学医学部総務課: (052-744-2479)